

発熱して「コロナかも…!」

と思った場合、どうしたらいい?

コロナの疑いを持った時、重症化のリスクのある方も まずは、かかりつけ医に電話で連絡をして下さい。

コロナを疑う症状の例

- ・症状はインフルエンザや風邪に類似
- ・発熱、呼吸器症状(咳、のどの痛み、鼻水、鼻づまりなど)、頭痛、倦怠感など
- ・嗅覚障害・味覚障害の症状も見られる

重症化リスクが考えられる事例

- ・65歳以上の高齢者
- ・次の疾患がある方:慢性呼吸器疾患、 慢性腎臓病、糖尿病、高血圧、心血管疾患 など



かかりつけ医に電話

いつも診察してもらっているお医者さんにまずは電話を。

かかりつけ医で診療・検査



かかりつけ医で 診療・検査 できない場合

かかりつけ医がいない場合は

新型コロナ受診相談センターに電話

吹田 06-7178-1370 (平日9時~5時半) 050-3531-5598 (夜間・休日)

摄津 06-7166-9911 (24時間対応)

診療•検査医療機関

PCR検査は1日、抗原・インフルエンザは30分前後で検査結果が出ます

結果がわかるまでの注意事項

- ・検査結果が出るまでは外出を控える(その場で結果を待つ場合は、他の人と接触しない場所で待機)
- ・家族がいる場合は部屋を分け、共用部分は消毒、マスクを着用
- ・体調悪化になった場合は、検査をした医療機関に連絡をする



検査結果は、保健所又は検査した医療機関から通知されます・

陽性だった場合

- ①保健所から入院、ホテル、在宅のいずれで療養するか、指示があります
- ②保健所から行動歴等の調査があります

その後、発症日から10日経過し、かつ症状が軽快後72時間経過した場合は療養解除となり、検査陰性は必須ではありません

陰性だった場合

風邪や発熱の症状が改善するまでは 外出を控えて下さい

発熱等の症状がなく、検査を受けたい場合

海外渡航をするので検査証明がほしい



検査証明を発行できる医療機関は 経済産業省のウェブサイトで検索できます

https://www.meti.go.jp/press/ 2020/07/20200703002/20200703002.html

海外渡航以外の目的

検査ができる医療機関は、検索サイトからお調べ下さい(12月末までには、厚労省でリストを作成予定)

PCR検査 大阪府

